

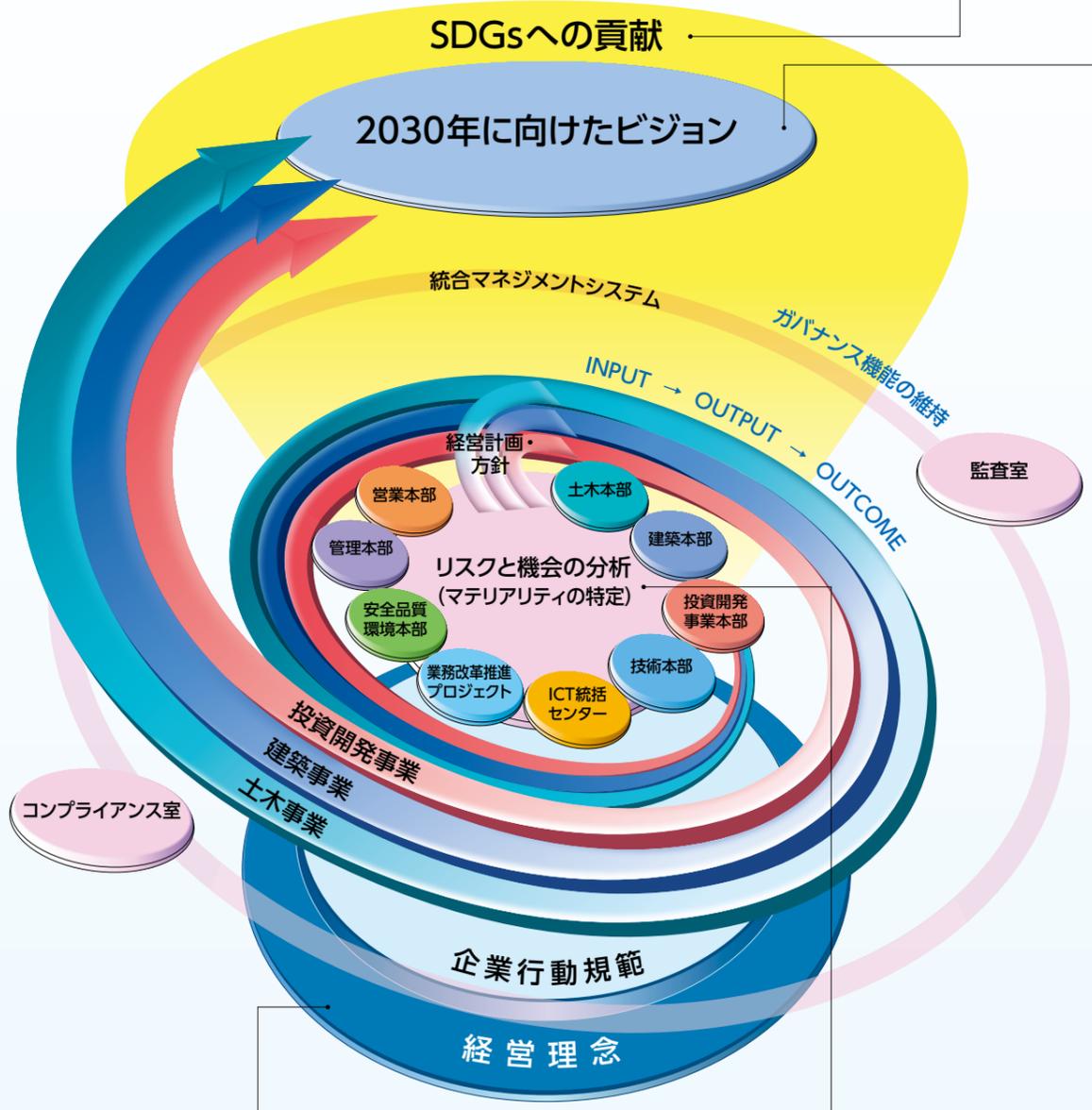
価値創造プロセス

当社グループは、これまでの歴史の中で、「堅実経営」と「誠実施工」を信条に、社会から必要とされ続ける企業として、社業の発展を通じ広く社会に貢献する」という経営理念をしっかりと受け継いできました。その経営理念を基礎としながら、将来のありたい姿を示す「2030年に向けたビジョン」の実現を目指して、事業活動を推進しています。私たちが描いているビジョンは、SDGs※が目指す「持続的な共生社会の実現」と目的を一つにするものと捉えており、事業活動による価値創造がSDGsへの貢献につながるものと考えています。

当社グループの事業活動は、創業以来、培ってきた経営資源に支えられており、土木事業・建築事業・投資開発事業を通じてさらなる価値を創造したうえで、バランスよく経営資源に再投入することで企業価値向上サイクルを継続的に循環させていきます。



※SDGsとは
2015年に国連サミットで採択された「持続可能な開発目標」のことです。世界をより良くするための17の目標、169のターゲットから構成され、2030年までの達成を目指し、地球上の「誰一人取り残さない」ことを誓っています。SDGsは、国際的に取り組みが進められている普遍的な目標であり、当社グループも積極的に取り組んでいます。



経営理念
「堅実経営」と「誠実施工」を信条に、社会から必要とされ続ける企業として、社業の発展を通じ広く社会に貢献する

ESG/SDGsに関わるマテリアリティ (重要課題)
P19-20参照

- レジリエントなインフラ整備への貢献
- 環境に配慮した事業の推進
- 働き方改革の推進

2030年に向けたビジョン
P13参照

- 企業価値の向上に努め、業界内でのポジションを高める
- 持続的な成長に向け事業領域を拡大し、強固な収益基盤を築く
- 人を活かし、人を大切にする、社員が誇れる企業へ

OUTCOME

ステークホルダーへの提供価値

【安心安全な生活】 P29-32参照	【働きやすい環境】 P25-26、44-46参照	【地球環境の保全】 P35-39参照	【中長期的な株主価値の向上】 P16参照
-----------------------	-----------------------------	-----------------------	-------------------------

OUTPUT

事業活動を通じたプロダクト

【日本初の泥水式シールド工法】 P3参照	【日本初の実用免震建物】 P3参照	【省エネ建築】 P22参照	【再生可能エネルギー】 P21参照
-------------------------	----------------------	------------------	----------------------

INPUT

奥村組グループの強み

100年を超える実績と独自の技術力 P3-4、22、28-32参照	「堅実・誠実」のDNAを受け継ぐ人材力 P45-46、52参照	社会のニーズの変化に柔軟に対応する提案力 P21、23-24、27-28参照
--------------------------------------	------------------------------------	---